

地域経済概況

No.628

2023年 8月



国内経済の動き

●月例経済報告（内閣府）【8月】

《景気判断》➡「緩やかに回復している」

- 総括判断は、前回判断を据え置いた
- 個別指標においては「輸出」について上方修正、その他の項目においては「雇用情勢」について表現を一部変更

(個人消費) ➡ 持ち直している	(設備投資) ➡ 持ち直している
(輸出) ↗ このところ持ち直しの動きがみられる	(生産) ➡ 持ち直しの兆しがみられる
(企業収益) ➡ 総じてみれば緩やかに改善している	(企業の業況判断) ➡ 持ち直している
(雇用情勢) ➡ 改善の動きがみられる	(消費者物価) ➡ 上昇している

↗…前月から上方修正 ➡…前月判断を据置 ↘…前月から下方修正

●生産動向

■鉱工業指数（確報）【6月】
令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (速報値)	105.7 (105.3)	+2.4	108.3 (107.9)	±0.0
出荷 (速報値)	105.0 (104.8)	+1.6	107.4 (107.2)	+0.8
在庫 (速報値)	105.8 (105.5)	+0.2	106.5 (106.2)	+5.9

(経済産業省調べ)

- 6月の季節調整済指数（前月比）は生産、出荷および在庫すべてにおいて上昇
- 生産で上昇した業種…自動車工業、電子部品・デバイス工業、化学工業（除、無機・有機化学工業）ほか9業種
- 生産で低下した業種…食品・たばこ工業、石油・石炭製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、無機・有機化学工業
- 製造工業生産予測調査によると、7月は前月比▲0.2%の低下、8月は同+1.1%の上昇見込み

●新車販売台数

■車種別販売台数【7月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車等販売台数	253,241	+18.3
軽自動車販売台数	125,812	▲6.9

(日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会調べ)

- 7月の普通自動車等販売台数は前年同月比7か月連続の増加、軽自動車販売台数は11か月ぶりの減少
- 国内新車販売台数（軽自動車を含む）は379,023台（前年同月比+8.5%）で11か月連続の増加

●全国百貨店・スーパー等大型チェーン売上高

■全国百貨店【7月】

(店舗調整後)

		売上高 (億円)	前年同月比 (%)
売上高総額		4,758	+8.6
主要5品目	衣料品	1,187	+10.7
	身のまわり品	775	+16.0
	雑貨	934	+7.6
	家庭用品	162	+7.2
	食品	1,419	+2.7

(日本百貨店協会調べ)

- 7月の売上高は17か月連続の増加
- 顧客別では、国内市場は前年同月比+3.9%で17か月連続の増加、インバウンドは同+206.6%で16か月連続の増加
- 地区別では、10都市が前年同月比+11.0%で22か月連続の増加、10都市以外が同+1.6%で3か月ぶりの増加

■スーパー等大型チェーン【7月】

(店舗調整後)

		販売額 (億円)	前年同月比 (%)
総販売額		11,663	+4.9
部門別	食料品	8,101	+4.8
	衣料品	685	+8.6
	住関連	2,136	+4.4
	サービス	23	▲11.9
	その他	716	+4.9

(日本チェーンストア協会調べ)

- 総販売額は前年同月比で5か月連続の増加
- 食料品は節約志向の高まりから買い控えが続いているが、店頭価格の上昇により水産品を除き売上は伸びた
- 衣料品は高気温の影響もあり季節商品の動きが良く、住関連の動きも良かった

●住宅着工戸数

■建築着工統計調査報告【6月】

		戸数(戸)	前年同月比(%)
利用関係別	総戸数	71,015	▲4.8
	持家	20,325	▲12.4
	貸家	30,112	▲0.6
	分譲住宅	20,084	▲2.9
	マンション	8,422	+7.2
	一戸建	11,606	▲8.5

(国土交通省調べ)

☞ 6月の総戸数は先月の増加から再びの減少

☞ 前年同月比は持家は19か月連続の減少、貸家は先月の増加から再びの減少、分譲住宅は先月の増加から再びの減少、分譲住宅のうち、マンションは2か月連続の増加、一戸建住宅は8か月連続の減少

☞ 地域別戸数は首都圏(前年同月比▲6.1%)、中部圏(同▲8.0%)、近畿圏(同▲8.4%)、その他地域(同▲1.3%)

●設備投資

■工作機械受注(速報値)【7月】

		受注額(百万円)	前年同月比(%)
	受注総額	114,251	▲19.8
	内需	39,265	▲24.4
	外需	74,986	▲17.1

(日本工作機械工業会調べ)

☞ 7月の受注総額は7か月連続で前年同月を下回ったものの、好不況の目安とされる1,000億円を30か月連続で上回った

●倒産状況

■企業倒産整理状況【7月】

		倒産件数	負債総額
		758件	1,621億円
前月比		▲1.5%	+7.4%
前年同月比		+53.4%	+91.7%

(東京商工リサーチ調べ)

☞ 倒産件数は16か月連続で前年同月を上回った

☞ 負債総額は2か月ぶりに前年同月を上回った

☞ 新型コロナウイルス関連倒産は271件発生

県内経済の動き

●県内の経済情勢(財務省関東財務局長野財務事務所)【7月】

《総括判断》➡「緩やかに持ち直している」

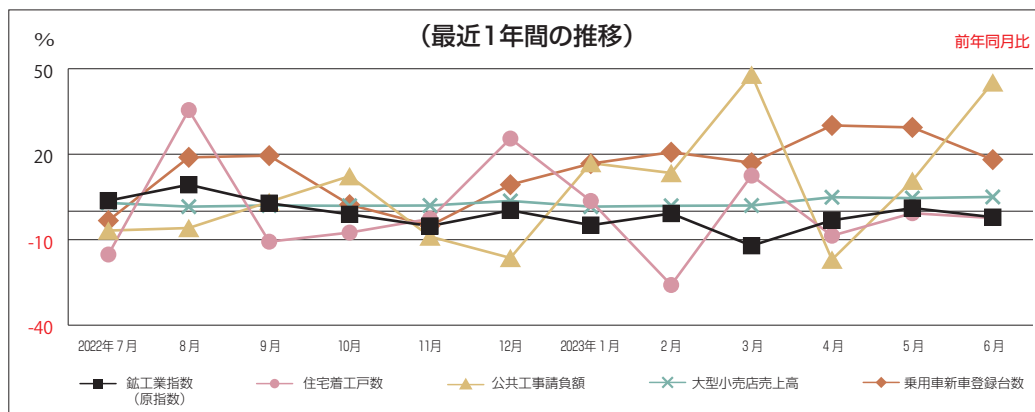
☞ 「総括判断」は前回(2023年4月判断)を据え置いた

☞ 個別の判断は「個人消費」について上方修正、「雇用情勢」、「設備投資」および「企業収益」について下方修正

(個人消費) 持ち直している	(生産活動) 持ち直しの動きに一服感がみられる
(雇用情勢) 改善に向けた動きに一服感がみられる	(設備投資) 5年度は減少見込みとなっている
(企業収益) 5年度は減益見込みとなっている	(住宅建設) 前年を下回っている

...前回から上方修正 ...前回判断を据置 ...前回から下方修正

県内主要経済統計の推移



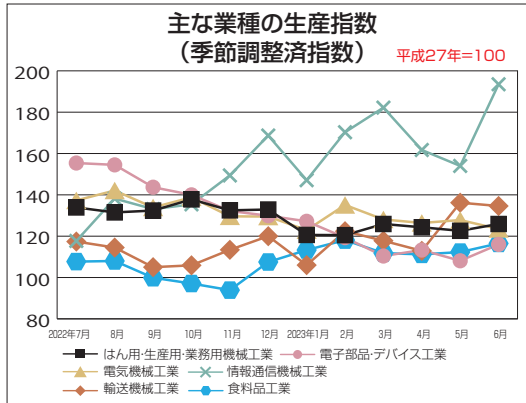
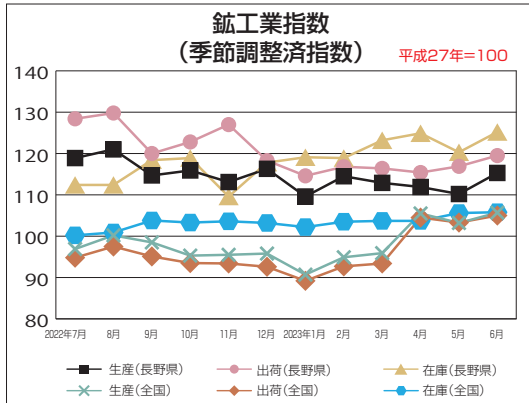
県内の産業動向

製造業

■鉱工業指数 (速報) 【6月】 平成27年(2015年) = 100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (前月確報)	115.3 (110.2)	+4.6 (▲1.6)	120.0 (104.9)	▲2.1 (+1.1)
出荷 (前月確報)	119.5 (116.9)	+2.2 (+2.6)	125.2 (110.4)	▲3.5 (▲0.8)
在庫 (前月確報)	125.2 (120.3)	+4.1 (▲0.1)	124.0 (120.1)	+12.0 (+10.8)

- 前月比 (季節調整済指数) で、生産は4か月ぶりの上昇、出荷は2か月連続の上昇、在庫は2か月ぶりの上昇
- 前年同月比 (原指数) で、2か月ぶりの低下、出荷は6か月連続の低下、在庫は4か月連続の上昇
- 生産で上昇した業種…情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業、汎用・生産用・業務用機械工業ほか5業種
- 生産で低下した業種…電気機械工業、プラスチック製品工業、紙・紙加工品工業ほか5業種



(経済産業省、長野県企画振興部調べ)

建設業

■新設住宅着工戸数【6月】

		戸数 (戸)	前年同月比 (%)
住宅着工戸数		1,061	▲2.4
利用関係別	持家	583	▲8.9
	貸家	350	+4.5
	給与	2	+100.0
	分譲	126	+13.5

(長野県建設部調べ)

- 住宅着工戸数全体は3か月連続で前年同月を下回った
- 利用関係別では、持家は2か月ぶりの低下、貸家は3か月ぶりの増加、分譲は2か月ぶりの増加

■公共工事動向【7月】

	件数 (件)	請負金額 (百万円)
国	33	6,238
独立行政法人	5	2,105
県	91	3,932
市町村	202	9,099
地方公社	2	51
その他	11	1,246
合計	344	22,671

(東日本建設業保証調べ)

- 7月の請負件数は前年同月比+6件、請負金額は同+45.2%であった。また、請負金額の発注者別では独立行政法人(前年同月比+479.8%)、地方公社(同+218.7%)、国(同+110.6%)、市町村(同+29.8%)、その他(同+79.2%)で前年同月を上回り、県(同▲13.7%)で前年同月を下回った

小売業

■自動車登録台数【7月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車登録台数	4,408	+18.1
軽自動車登録台数	3,409	▲8.9
全体 (二輪車を除く)	7,951	+4.4
自動車保有台数	1,891,828	+0.4

(北陸信越運輸局長野運輸支局調べ)

- 登録車は7か月連続で増加、軽自動車は2か月連続で減少、全体では11か月連続で増加
- 2023年7月末時点における自動車保有台数内訳…登録車948,739台(前年同月比▲0.3%)、軽自動車905,189台(同+0.9%)、二輪車37,900台(同+2.8%)

■大型小売店売上高【6月】

		売上高 (百万円)	前年同月比 (%)
総売上高		21,314	+5.0
内訳	食料品	18,303	+6.0
	衣料品	1,060	▲2.5
	雑貨・その他	1,951	+0.8

(長野県経済研究所調べ)

- 総売上高は21か月連続で前年同月を上回った
- 食料品は、総菜や飲料などの売り上げが増加したほか販売価格の上昇などもあり前年同月を上回った
- 衣料品は、クリアランスセールの出足が鈍く前年同月を下回り、雑貨・その他は、化粧品などが堅調だった

県内の雇用情勢

■月間有効求人倍率【6月】 (季節調整値)

	月間有効求人倍率	前月比
長野県	1.44倍	▲0.03pt
全国	1.30倍	▲0.01pt

(厚生労働省・長野労働局調べ)

■新規求人数【6月】 (実数値)

	新規求人数	前年同月比
全数	15,391人	▲12.5%

(長野労働局調べ)

■新規求職者数【6月】 (実数値)

	新規求職者	前年同月比
全数	6,553人	▲3.3%

(長野労働局調べ)

☞ 全国平均を0.14ポイント上回り、全国順位は12位と堅調な推移が続く

☞ 有効求人数(季節調整値)は46,231人で前月比▲2.4%の減少、有効求職者数は32,063人で同▲0.5%の減少

☞ 総括判断「雇用情勢は、堅調に推移している。ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある」

☞ 前年同月比で増加した業種…情報通信業、金融業・保険業、医療・福祉

☞ 前年同月比で減少した業種…建設業、製造業、運輸業・郵便業など

☞ 全数のうち常用は3,984人(前年同月比▲5.8%)、パートは2,542人(同+1.2%)

県内の倒産状況

■企業倒産整理状況【7月】

	倒産件数	負債総額
	7件	546百万円
前月比	+75.0%	▲7.9%
前年同月比	+133.3%	▲57.7%

(東京商工リサーチ調べ)

☞ 地域別では南信が4件、北信が2件、東信が1件

☞ 業種別では建設業が3件、飲食料品製造業、木材・木製品製造業、その他の製造業、その他小売業がそれぞれ1件

☞ 新型コロナウイルス関連倒産は2件

編集後記 地域とともに歩む銀行 ～地域に向けた長野銀行の取り組み～

八十二銀行と共同開催「相続個別相談会」を実施します！

日頃は八十二銀行・長野銀行をご愛顧いただきありがとうございます。
このたび両行共同で「相続個別相談会」を開催いたします。

このような悩み・疑問・不安はございませんか？

- ・相続対策を考えたい
- ・円満な相続を迎えるための方法を知りたい
- ・遺言について相談したい ……など



はちの8ちゃん® なのん

上記のようなお悩みについて、相続に詳しい専門家に直接ご相談いただけます。
ぜひこの機会をご活用下さい。

	松本会場	長野会場
ご相談日	9月14日(木)	9月15日(金)
会場	長野銀行本店営業部(松本市渚2-9-38)	八十二銀行本店営業部(長野市岡田178-8)
時間	①10:00～11:00 ②11:10～12:10 ③13:40～14:40 ④14:50～15:50 ⑤16:00～17:00 ※おひとり様1時間以内とさせていただきます。	
相談員	税理士法人のぞみ 百瀬 幸子氏 ㈱財産ネットワークス長野 高木 伸幸氏 行政書士法人のぞみ 笠原 史樹氏	税理士法人成迫会計事務所 木内 綾音氏 相続手続支援センター 宮寄 忍氏
お申込み お問合せ	長野銀行 本店営業部 Tel: 0263-27-3001	長野銀行 長野営業部 Tel: 026-226-2171

※ご相談の際は担当者も同席させていただきます。